



本状はGMO インターネット株式会社と株式会社 AVILEN の共同プレスリリースです。
重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2019年10月3日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社
株式会社 AVILEN

GMO インターネットが AI スタートアップの AVILEN 社と協業

AI 推進に向け人材育成・コンサルティング面で支援する「GNAプログラム」提供開始

GMO インターネット株式会社（代表取締役会長兼社長・グループ代表：熊谷 正寿 以下、GMO インターネット）と、AI 事業を総合的に支援する AI スペシャリスト集団の株式会社 AVILEN（以下、AVILEN 社）は、日本国内における GPU（Graphics Processing Unit）コンピューティングプラットフォームを用いた AI 技術のビジネスへの利活用を推進するべく、協業協定を締結しました。

本協定に基づき本日 2019 年 10 月 3 日（木）より、AI 技術の利活用を模索する企業に対して、GPU コンピューティングプラットフォーム環境の支援と、業務や事業・サービスでの具体的な利活用のコンサルティング、AI 人材育成の面から支援する「GNAプログラム」(<https://gpu.cloud.gmo.jp/gna/>) を提供開始します。また、AVILEN 社の知見を活かしたセミナーや技術交流イベントを共同開催し、AI に精通した人材を育成する環境の整備に取り組むことで、日本国内における AI ビジネスの底上げを目指してまいります。

GMO インターネットと AVILEN が協業 AI 技術の利活用を推進する「GNAプログラム」提供開始



【協業の背景】

昨今、ディープラーニングや機械学習を含む AI 関連産業は世界的に成長著しく、米国コンサルティング会社の調査によると 2025 年までに AI を事業に導入する企業は、2017 年と比較して 2030 年に約 120% 収益を増やす一方、AI を事業に導入しない企業は、同年には約 20% 収益を減らす可能性があるとして予測されています^(※1)。

このように、AI の導入はビジネスの成長を推進するうえで必要な要素として認識され、世界レベルで導入が急務となっています。しかし、日本国内においては各産業界で活用事例が少なく費用対効果が分かりにくいことや^(※2)、AI などの先端技術に精通した人材の供給が追いついていないということが課題になっています^(※3)。

そこで、機械学習・ディープラーニング向け GPU コンピューティングのサービスを提供する GMO インターネットと、AI のシステムモデルの開発と人材育成を通じて AI 事業を総合的に支援する AVILEN 社は、双方の得意分野を活かし、日本国内におけるディープラーニングや機械学習などの AI 技術のビジネスへの利活用を推進するべく協業することといたしました。

(※1) McKinsey & Company 『Notes from the AI frontier: Modeling the impact of AI on the world economy』
<https://www.mckinsey.com/featured-insights/artificial-intelligence/notes-from-the-ai-frontier-modeling-the-impact-of-ai-on-the-world-economy>

(※2)財務省『財務局調査における先端技術の活用状況について』
https://www.mof.go.jp/about_mof/zaimu/kannai/201803/sentangizyutuzirei091.pdf

(※3)経済産業省『AI 人材育成の取り組み』
https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/jinzai_ikusei/pdf/001_03_00.pdf

【「GNAプログラム」概要】

「GNAプログラム」は、GPU コンピューティングの利用環境の整備や AI 技術の事業への導入支援といった、ハードウェアとソフトウェアの両面から AI の利活用を推進することで、お客様のサービスの価値向上や事業成長を支援するプログラムです。

具体的には、ご利用件数 1,000 万件を超える国内最大規模のインターネットインフラ基盤を持つ GMO インターネットが、機械学習・ディープラーニング向け GPU コンピューティングプラットフォーム「GPU クラウド byGMO」の提供をはじめ、AI 利用環境の支援を行います。また、AI 人材育成事業と AI 開発事業の両輪で事業を展開する AVILEN 社による、具体的な活用に向けたコンサルティングサービスの提供と、学習メディア「全人類がわかる統計学」の豊富な知見を取り込んだ AI 人材育成研修サービスを提供します。

名 称	GNAプログラム
支 援 内 容	<ul style="list-style-type: none">・「GPU クラウド byGMO」の一定期間特別価格での提供（1 ヶ月～1 年）・AI 導入コンサルティング・課題解決に必要なパートナー企業のご紹介や他社ユースケースのご紹介・技術的なアドバイスやソフトウェア環境の選定、環境構築サポート・技術者トレーニング（AVILEN 社「全人類がわかる統計学」の本プログラム顧客向け AI 人材育成研修サービスの提供） <p>* 支援内容は、お客様の AI・GPU 利活用導入における検討ステージによって異なる場合がございます。 * 本プログラムへの参加には、諸条件がございます。詳細は下記 Web サイトをご参照ください。</p>
プログラム詳細	https://gpu.cloud.gmo.jp/gna/

■「GNAプログラム」AI 人材育成研修サービスの無償講座について

延べ 1 万人超の受講者実績を持つ AVILEN 社の AI 研修サービスは、初心者向けの基礎レベルから上級者向けの応用レベルまで、ゼロから実務レベルまでを網羅する 100 種類以上の講座を開講しています。AI に特化した研究や実務経験を積んだ経営陣による豊富な知識に基づいた講座で、ケース演習などが多く、実践力を高められる講座です。また、日本ディープラーニング協会（以下、JDLA）から認可を受けた教育講座を持つ企業 9 社^(※4)の中の 1 社で、G 検定や E 資格^(※5)に対応する講座も設けています。

このように、AI 人材育成事業と AI 開発事業の両輪を持つ AVILEN 社だからこそ実現できる、開発現場から得た知見を取り込んだ実務特化型の研修を「GPU クラウド byGMO」顧客向けに、まずは 3 つの講座としてご用意しました。提供講座は順次内容をアップデートしていく予定で、「GPU クラウド byGMO」をご利用のお客様であれば無償で受講可能です。具体的な講座内容は【別紙（参考資料）】をご覧ください。

(※4)2019 年 10 月 1 日時点

(※5)G 検定は、JDLA が実施する AI ジェネラリストの資格試験。E 資格は、JDLA が認定する AI エンジニアの資格試験。

【エヌビディア 日本代表 兼 米国本社副社長 大崎 真孝 氏からのコメント】

エヌビディアはGMO インターネット株式会社の「GPU クラウド byGMO」の構築、ならびに「GNA プログラム」の提供を歓迎いたします。NVIDIA GPU コンピューティング プラットフォームは、ディープラーニングの学習、運用に適した、高速、かつ高性能な演算基盤です。エヌビディアの最先端 GPU、並びに各種提供ソフトウェアが GMO インターネットのサービス多様化と、さらなる AI 市場の活性化に貢献できることをとても楽しみにしています。

【株式会社 AVILEN 取締役 高橋 光太郎 氏】

株式会社 AVILEN は、「GNA プログラム」のリリースを心から歓迎いたします。AI は、精度が良くても処理が遅ければ使い物になりません。高速処理を実現する GPU を扱う人が増え、さらなる AI 市場の発展を期待しています。弊社は、AI を活用したシステムの開発に加え、それらを扱う人材を育成することで、AI 事業を総合的に支援しています。今後も GMO インターネット、NVIDIA 社と連携し、日本全国の AI に悩むお客様の支援を推進して参りたいと思います。

【今後の展開】

今後、GMO インターネット、AVILEN 社、NVIDIA 社の 3 社間で連携し、AI や機械学習の事業化しやすくする製品の提供や、それを推進する人材育成を実施します。それにより、日本国内における AI ビジネスの底上げを進め、事業やサービスの価値を高めることを目指してまいります。

■ NVIDIA 社との今後の取り組み

「GPU クラウド byGMO」では、NVIDIA 社が提供する AI、データサイエンス、HPC などを網羅するソフトウェアハブである「NGC」が活用できるよう検証を進めています。NVIDIA GPU を搭載したサーバーが、データセンターやクラウド、エッジなどの領域において、AI 導入時のプログラミング環境の構築・設定作業に要する煩雑な手間や時間を削減することができるなど、従来よりも AI 技術の利活用のハードルが下がることが期待できます。こうした NVIDIA 社のサービス活用による「GPU クラウド byGMO」のサービス強化は、2019 年 12 月を目途に開始予定です。

■ AVILEN 社との今後の取り組み

AVILEN 社が展開するビジネスでの AI 活用支援において、クライアント向けに「GPU クラウド byGMO」の利用を促進します。AI の検証・活用の実績を積み上げることで得た知見や事例は「GPU クラウド byGMO」の改善・改良に活かしてまいります。これにより、より柔軟でセキュアな GPU コンピューティングリソースの提供につながることを期待できます。

【「GPU クラウド by GMO」とは】

NVIDIA GPU は、高度な並列演算処理が求められる 3D グラフィックスや映像などの画像処理（レンダリング）のため開発され、昨今では機械学習やディープラーニング、AI など高度な計算処理が求められる場面でニーズが高まっているプロセッサ（演算装置）です。

「GPU クラウド byGMO」は、NVIDIA 社の最新の GPU「NVIDIA® Tesla® V100」を採用し、加えて高速インターコネクト「InfiniBand EDR」と分散ファイルシステム「Lustre」^{ラスタ}を組み合わせた高速演算リソースをベアメタルサーバー^(※6)としてクラウド経由で提供するサービスです。お客様は、自社で設備投資する必要がなく、必要なときに使いたい分だけ計算（GPU コンピューティング）リソースの調達が可能になります。

また、「GPU クラウド byGMO」で採用している「NVIDIA® Tesla® V100」は、1基で最大100CPU分のパフォーマンスを発揮し^(※7)、これまで難しいとされてきた大量のデータ処理が求められるような課題に取り組みエンジニアや研究者を強力に支援することができます。

(※6) 物理サーバーのこと

(※7) NVIDIA® Tesla® V100 参照：<https://www.nvidia.com/ja-jp/data-center/tesla-v100/>

以上



ありがとうございます
サービス
ご利用 **1000** 万件
突破
GMO

GMOインターネットグループは、2019年3月にインターネットインフラサービスのご利用が1000万件を突破しました。インフラサービスは、ドメイン、クラウド・ホスティング、ショッピングカート、セキュリティ(SSL)、ネット決済の各分野で国内シェアNo.1です。
URL ▶ <https://www.gmo.jp/10million/>

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部
広報担当 石井・長井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
クラウド事業部 刀根
E-mail : info@gpu.cloud.gmo.jp

●株式会社 AVILEN

- 取締役 デザイナー 高橋
TEL : 03-5823-4694 E-mail : koki@avilen.co.jp

【株式会社 AVILEN】 (URL : <https://avilen.co.jp/>)

会 社 名	株式会社 AVILEN
所 在 地	東京都千代田区岩本町 3-5-14 リベラ岩本町 6 階
代 表 者	崔一鳴
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ■AI 人材育成事業 ■AI ビジネスコンサルティング/技術開発事業
資 本 金	300 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">■インターネットインフラ事業 <li style="width: 50%;">■インターネット広告・メディア事業 <li style="width: 50%;">■インターネット金融事業 <li style="width: 50%;">■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.

【別紙（参考資料）】

■「GNAプログラム」AI人材育成研修サービス対象講座

講座名	講座概要	得られること
Python ^(※8) 入門講座	<p>本講座は、プログラミング初心者でも理解できるよう Python の文法入門をハンズオンで行います。演習問題を交えながらの実践形式で、スピーディーな Python 習得を目指します。</p> <p>※本講座は受講日翌日から 1 週間動画を公開しており、動画復習に対応しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Python の基本的な文法の習得 • Python で簡単なプログラムが記述できる • Python コードを調べながら理解できる
Python 機械学習入門	<p>本講座では、機械学習のライブラリである scikit-learn（以下、sklearn）のレクチャーを通して機械学習の全体像をカバーするほか、受講者が自力で実装まで出来るようになることを目指しています。</p> <p>※本講座は受講日翌日から 1 週間動画を公開しており、動画復習に対応しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • sklearn の使い方の習得 • 機械学習手法の実装体験 • 各機械学習手法の適切な活用場面の理解 • sklearn を用いた適切な機械学習アプローチの習得
【tensorflow で学ぶ】 CNN 実装入門	<p>本講座では、CNN（畳み込みニューラルネットワーク）^(※9) のメカニズムの解説と、tensorflow を用いた実装を行います。</p> <p>※本講座は、Python3 の基本文法を理解し、tensorflow で単純なニューラルネットワーク（多層パーセプトロン）の構築経験がある方が対象です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ディープラーニングおよび CNN の基本原理と実装方法の習得 • CNN で何が出来るかを俯瞰的に捉えられるようになる

(※8)Python は、tensorflow をはじめとする AI 技術の利活用の際に必要なライブラリにおいて多く採用されており、分かりやすくシンプルな文法が特徴のプログラミング言語。

(※9)CNN は、特に画像認識分野において優れた性能を発揮するニューラルネットワーク。